

## 札幌市立円山小学校の取組

### 1 道徳科の指導について

#### ・授業づくりのポイント

基本的に教科書の指導展開例を基に授業を考えている。教科書の「考えよう」の部分の発問を大事にしているが、主発問については内容や発問するタイミングを吟味している。また、3つの発問の中でどれが子どもにとって考えたくなるのかを重視している。

#### ・年間指導計画の活用方法

年間指導計画を掲示し、他教科とのつながりを一目で分かるようにしている。同じ時期に集中して、同じような道徳的価値を子どもに考えさせることができる。

#### ・学習指導における配慮事項

教科書の順番通りに進めているが、運動会や学習発表会などの行事などがある場合については連動して教材の順番を変えている。変更した際には記録に残し、次年度も同じように進めることができるようにしている。

### 2 道徳科の評価について

#### ・評価の工夫と留意点

毎回の授業の際に振り返りカードを記入するようにしている。子どもが記入したものをためておくことで、指導者が年間を通しての子どもの考えの変容に気付くことができると考えている。

#### ・校内で共通理解を図るための手だて

振り返りカードを全校共通にしているので、書き方や振り返り方は共通のものとなっている。また、前期での評価の際には例文を全体で確認することで、共通認識を図ってから評価に取り組むことができた。